



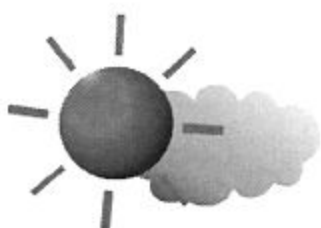
4 調査日はどんな日だったんだろう？

今年は、5月29日に梅雨入りしてから、台風4号、台風6号が相次いで四国に上陸しました。梅雨は7月11日に明けました。今年の7月は例年に比べて雨が少なく、晴れた日が続きました。

不安定な天気だったね。
すごく暑かった・・・



当日の天気



調査日当日の午前中は晴れていましたが、昼頃からくもりでした。一部の地域では雨が降ったり、雷が鳴るなど、全体的に不安定な天気でした。

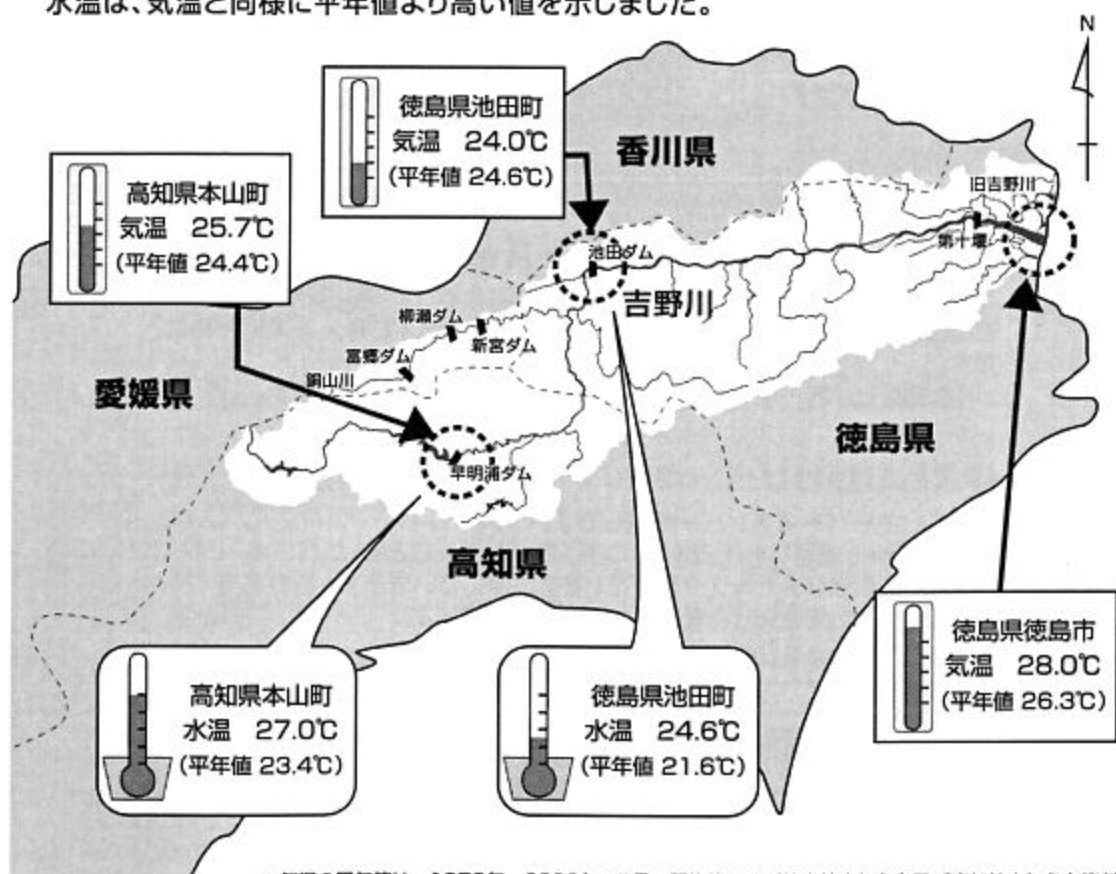
調査日までの1週間は、高気圧におおわれ、晴れた日が続いていました。



気温と水温

調査当日(7月25日)の平均気温は、下流の徳島市で28.0℃、上流の高知県本山町で25.7℃でした。例年に比べると、暑い中での調査となりました。

水温は、気温と同様に平年値より高い値を示しました。



※気温の平年値は、1979年～2000年の7月の平均値です (徳島地方気象台及び高知地方気象台資料)
※水温の平年値は、2000年～2003年の調査日(7月実施分)の平均値です (水資源機構資料)

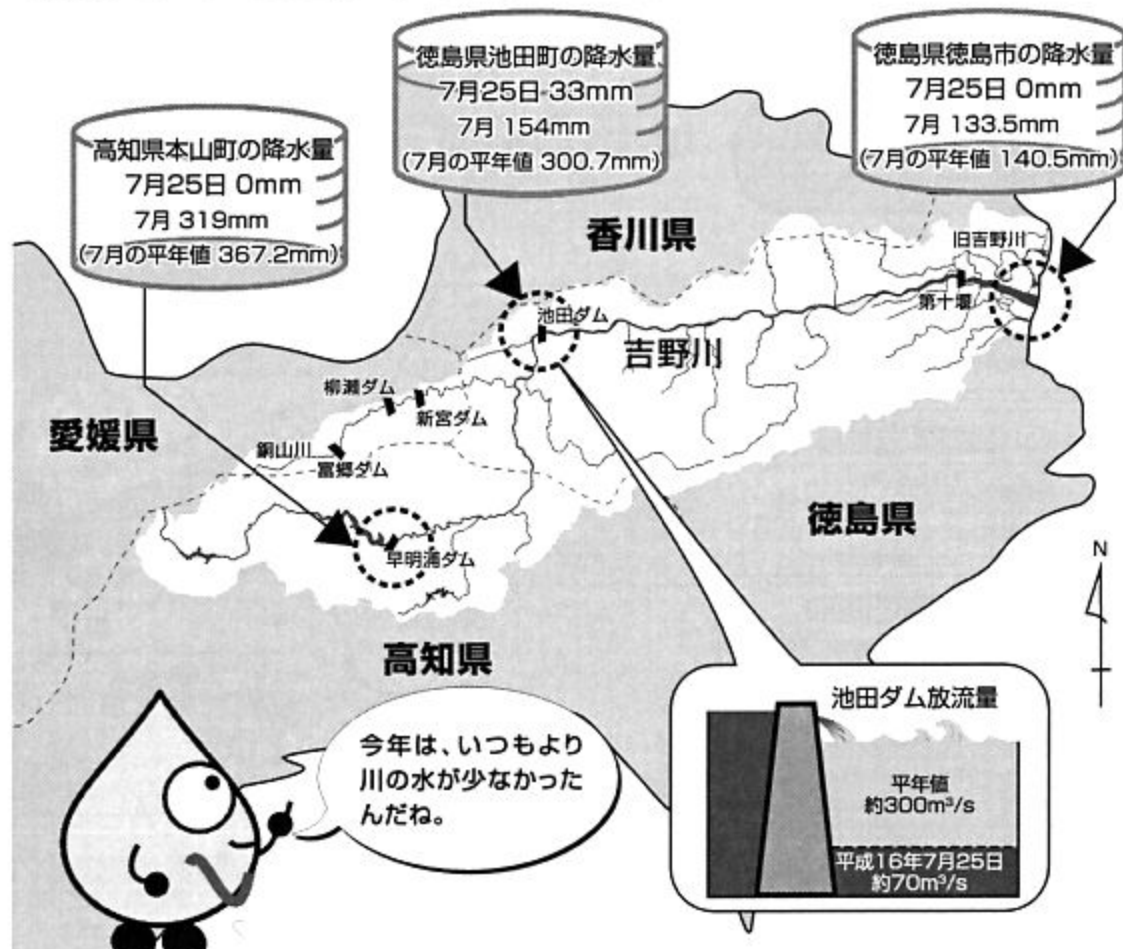


調査日までの雨や川の水量

7月の前半は、梅雨前線の影響で雨が降りましたが、梅雨の明けた後半から調査日の前日までは、晴れた日が続きました。

調査当日は、午後吉野川中流（徳島県西部）で雨が降りました。

池田ダムの放流量は例年に比べて少なく、例年のおよそ25%の放流量でした。みんなの結果にも、“いつもより川の水の量が少ない”と書いてくれた人がみられました。



※降水量の平年値は、1979年～2000年の7月の平均値です（徳島地方気象台及び高知地方気象台資料）
※池田ダム放流量の平年値は、2000年～2003年の調査日（7月実施分）の平均値です（水資源機構資料）



流量と水質の関係は？

流量とは、ある地点を流れる水の量のことで、単位はm³/s（立方メートル毎秒）です。

川の流量は、降水量や上流にあるダムの調節などによってかわります。

川の流量が少ないと、魚がすめなくなったり、産卵ができなくなる場合があります。また、濁水時に水質が悪化する川があります。

このように、川の流量が少なすぎると、動植物や水質に悪影響を及ぼす場合があるので、流量をはかることは大切です。

